

安曇野、伊勢B261、三重志摩などの長期大型データの収束が近く、さらに浜北017、伊勢C330、八王子などの大型データも同じタイミングで収束してきているときに多く観測点で 7月26,27日に同期した1本立ち（または2本）が出ています。以下に、そうした同期した1本立ちと長期大型データの減衰—収束状況を載せます。これらのデータをベースにした予想は、次の通りです。

震源域 : 長野南部、静岡、愛知 (または遠州灘から熊野灘)

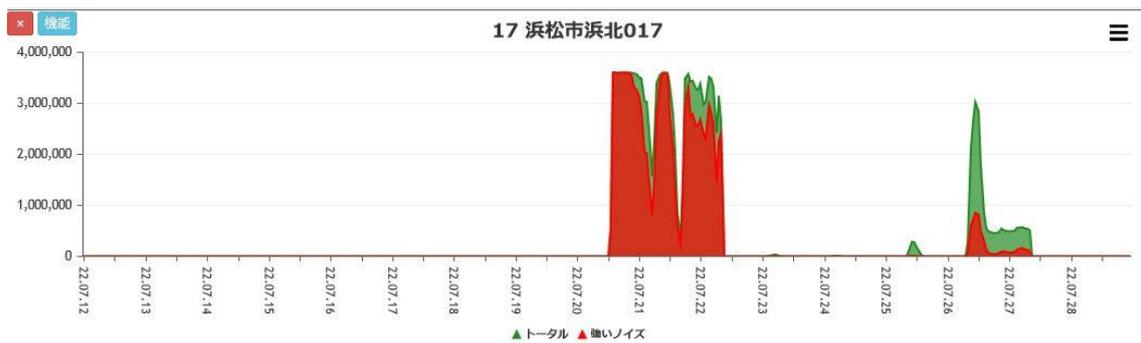
地震の規模 : M6超クラス

発震予想 : 7月27日より4日間程度

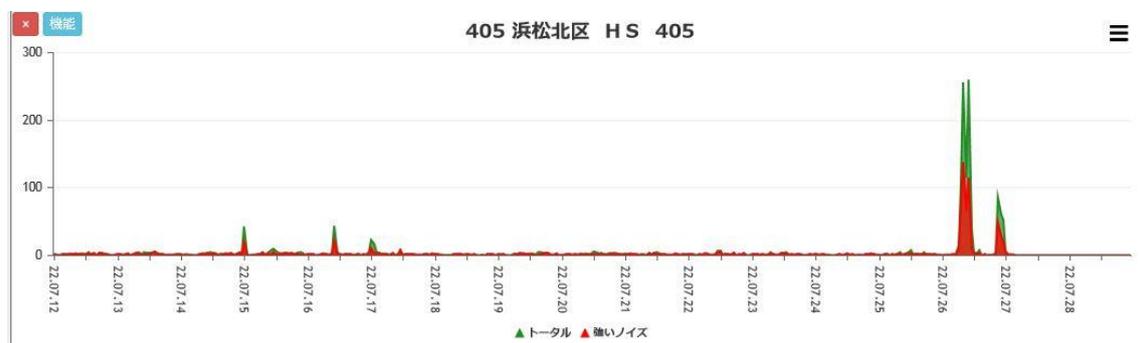
また7月29日は月齢0の新月になり、この前後数日間は大地震が発生しやすい新月トリガーの期間になることから、十分な注意が必要と考えます。以下に関連のデータ(グラフ)を載せます。

各地の同期した1本立ち 15日間データ

浜北017 15日間データ



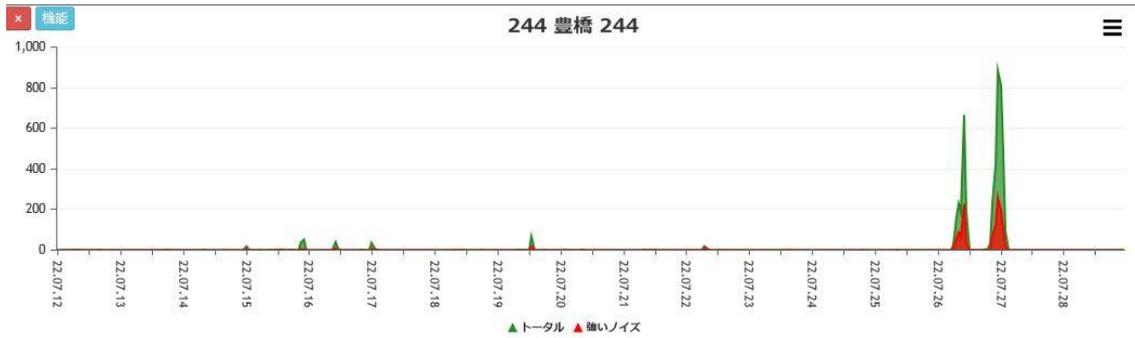
浜松北区405 15日間データ



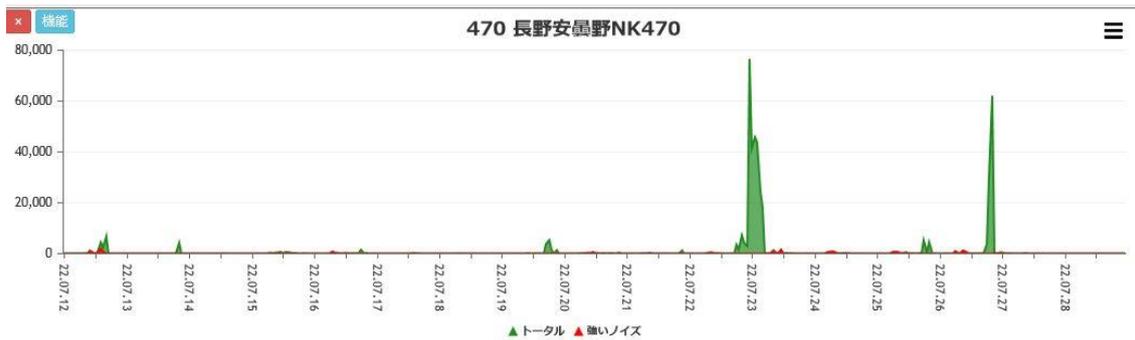
御前崎 15日間データ



豊橋 244 15日間データ



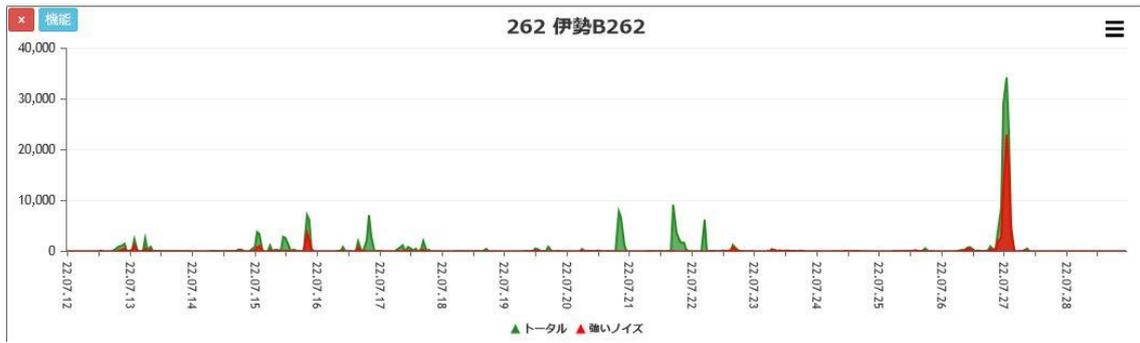
長野 安曇野 15日間データ



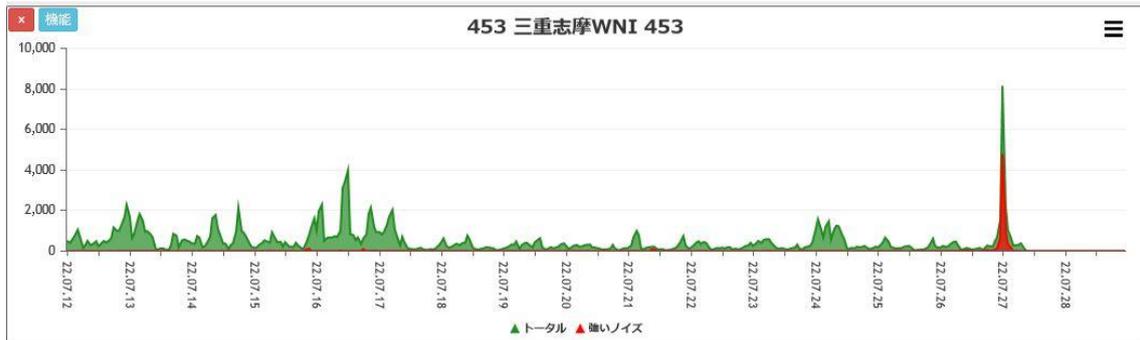
長野白馬 15日間データ



伊勢B262 15日間データ



三重志摩 15日間データ

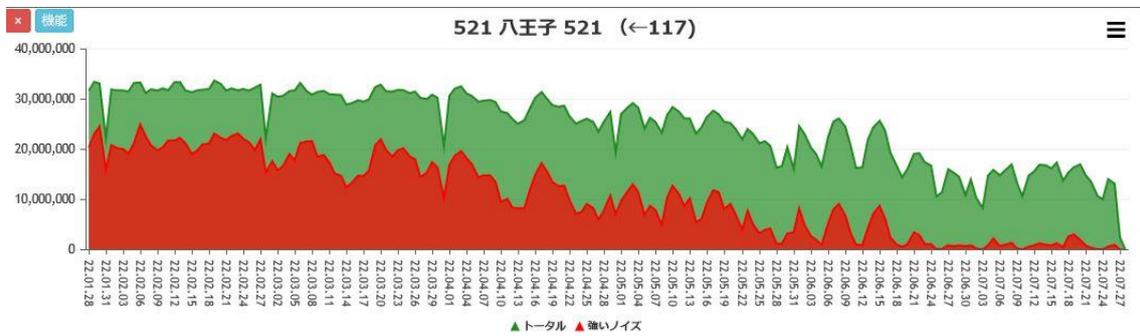


和歌山太地 15日間データ



長期大型データの収束状況 各地の180日間(日毎)データ

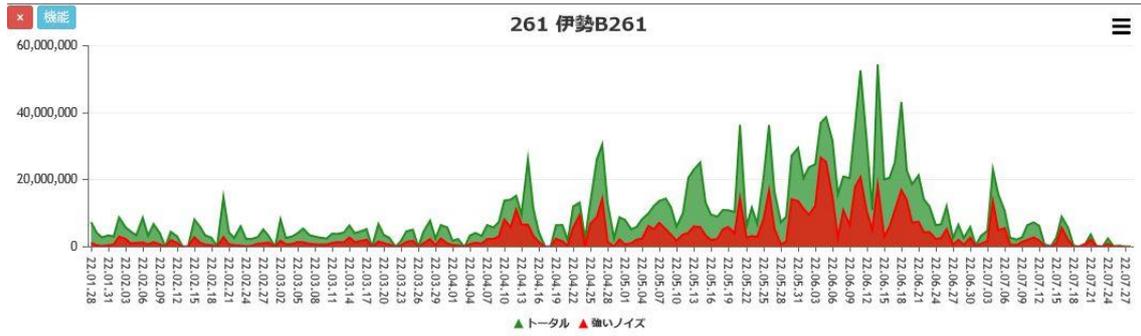
八王子 180日間(日毎)データ



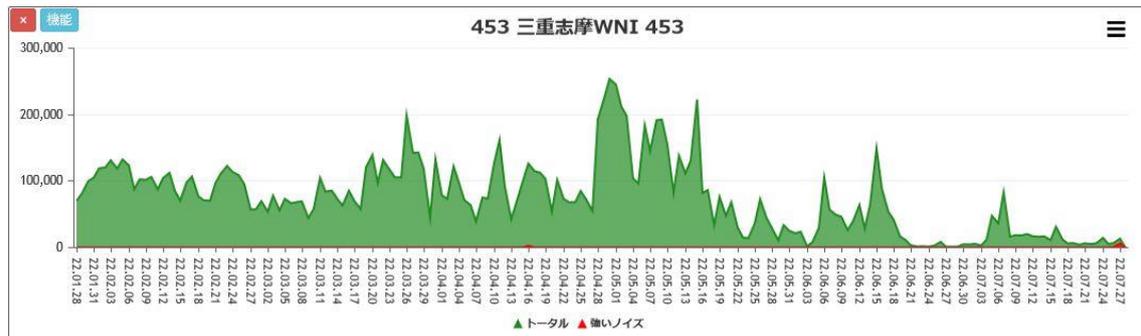
安曇野 180日間（日毎）データ



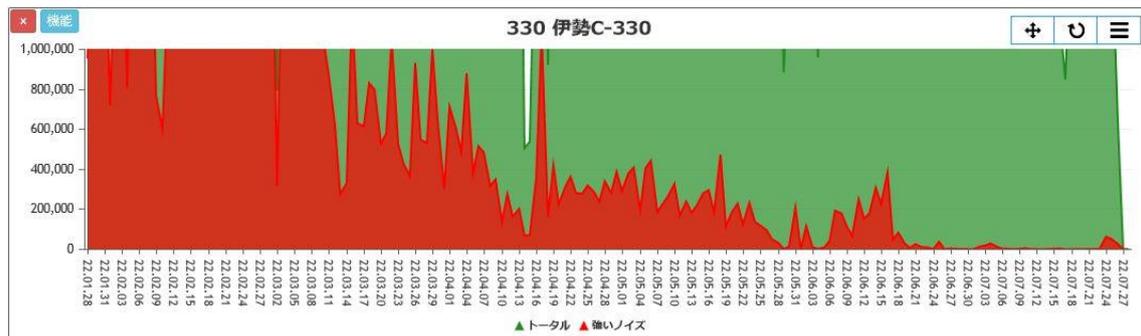
伊勢B261 180日間（日毎）データ



三重志摩 180日間（日毎）データ



伊勢C330 180日間（日毎）データ



## 位置関係

